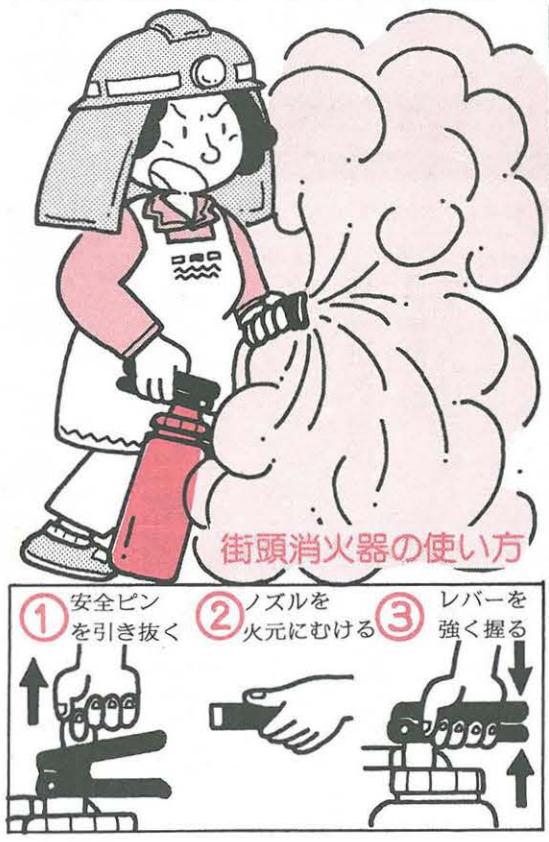
No.541 12月15日号

広報ひらつか

人口　253,706人
世帯　88,823世帯
（平成6年11月1日現在）

平成6年12月15日／毎月1日・15日発行／102,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111・35―1111



歳末火災特別警戒

もうすぐ楽しいお正月です。市民のみなさんが幸福なお正月が迎えられるよう消防本部では、十二月二十五日（日）から十二月三十一日（土）までの一週間を「歳末火災特別警戒」とし、全消防機関を動員して、万全な警戒態勢を整えます。市民のみなさんも火の元には十分注意してください。

十部隊を待機させる

歳末火災特別警戒は、消防本部、消防署、消防分団が全力をあげて警戒態勢にあたります。

消防署では、本署を始め六出張所（海岸・神田・南原・金目・大野・旭）と土屋分遣所を含めた十部隊（一部隊四人）を常時待機させ、いつでも出動できる態勢を整えています。また、はしご車、化学消防自動車、ポンプ車、救助工作車、救急車を配備し、消防機械器具の点検と、いつでも一時間以上稼働できる燃料を確保します。消火に必要な消防水利の確保にも万全の策をとっています。

市内に十九ある消防分団も、十二月二十九日から三十一日までの三日間、午後八時から十二時まで各分団（三十人）に一個部隊（十人）を待機させ、車両の点検や初動態勢の万全を図るとともに、広報活動と地域の巡回警備を行います。

このほか、出入りの多い百貨店やスーパーなどを査察し、非常口や避難通路の安全確保や消防施設の点検を行います。

時間帯では、午後七時から十一時までが二十二件と、四時間で全体の二三％を占めています。

これは、火災の原因を見ても分かるとおり、夏の夜、はいかいしながら火をつけるという放火が大変増えているためです。

損害額は九月で二倍以上に

昨年一年間の火災件数は八十八件で、損害額は一億七百五十八万円です。今年は、すでに十一月末現在で九十七件と、あと一か月を残しながらすでに九件の増加となっています。損害額も、九月末現在で二億二千七百三十二万円ですから昨年と比較すると、一億一千九百七十四万円の増加で、二倍以上の損害となっています。

月別発生件数では、八月から十月までの三か月で三十三件を数えており、年間の三四％を占めています。

火災の原因は放火が第一位

火災の原因を見てみると、十一月末までで一番多いのが放火（含む疑い）で二十三件、次いで天ぷら油などこんろによる火災が十八件、三番目がたばこで十三件、四番目が子供の火遊び八件です。

放火の動機は、「むしゃくしゃしていたのでごみ箱に火をつけた」など、防ぎようがないのが現状です。放火場所は、宅地内の建物の外壁や床下、戸袋、ごみ箱などが圧倒的に多いので、放火を防ぐにはしっかり戸締りをし、家の周りに燃えやすい物を置かないようにすることが大切です。

こんろによる火災は、ほとんどが天ぷら油による火災です。揚げもの中に電話や来客のため、その場を離れたすきに火災になったケースです。「うっかり」や「ちょっと離れただけ」ではすまされない問題です。

三位のたばこは、寝たばこと吸いがらの後始末です。酒に酔い、寝たばこから尊い生命を奪われた五十三歳の男性もおられます。また、家族に内緒で吸ったたばこの吸いがらから火災になった例もあります。

いずれにしても、ちょっとした注意により、未然に防げるものばかりです。

油は加熱すると自然発火を

天ぷら油は、加熱するだけで自然発火します。例えば、一リットルの天ぷら油を約五分加熱すると、二百度と適温になります。これをさらに加熱すると、二十三分後には約三百四十度になり、引火します。さらに三十五分後には、約三百七十七度になり発火します。

天ぷら油の火災は、その場を約三十分離れたために火災になっているものがほとんどで、弱火にしても時間が経過すれば油温が上がり、自然発火し火災になるのです。

また、ガスこんろの側面を、ステンレスで被覆してある家庭が多いと思いますが、長い間の熱伝導により内部の木材が炭火され、ある日突然煙を発し、火災になったというケースもあるので注意してください。

街頭消火器の利用を

街頭消火器は、市内に五千八百七十二本設置してあり、道路上に五十メートル間隔で一本ずつ、木造家屋の密集地区には五世帯に一本の割合で設置してあります。

平成五年の使用状況は、八十八件の火災のうち、二十五件三十九本の街頭消火器が使用されています。このうち初期消火として役立ったのは八件で、三二％の成功率でした。市民のみなさんも初期消火に効果のある、街頭消火器をご利用ください。

よい歯で高須さん最優秀賞

第二回神奈川県高齢者よい歯のコンクールで最優秀賞に輝いた、虫歯が一本もない高須研吾さん（松風町・84歳）を取材した。記者は苅田勝子さん（八重咲町）

市民豆ルポ　おじゃまタイム　20　話題の人たち

みなさん「8020運動」をご存知ですか。一生自分の歯で食べるために八十歳で二十本の歯が必要とされ、日本歯科医師会で推進している運動です。その一環として昨年から、「高齢者よい歯のコンクール」が行われています。今年度は、松風町にお住まいの高須研吾さん（八十四歳）が神奈川県の最優秀賞を受賞されました。

高須さんに、このような丈夫な歯を保つための心掛けはと質問すると、

「何も構えてはいませんが、六、七歳のころ、父親が指に塩をつけて歯を磨くのを見て、親のする事に間違いはないと、歯を磨き始めました。歯ブラシに、二グラム位の塩をつけて、歯はそっと優しく、歯ぐきはマッサージをするように、そして、寝る前に磨く事が一番良いようです」と。

次にコンクール出場のきっかけと、審査の様子はとの問いに、

「TVKで8020運動の事を知り、友人の歯科医坂本先生に相談し応募しました。審査では僕の健康な歯に、先生方もびっくりした様子でした。歯ぐきは三十歳代の状態なので、歯型とレントゲン写真をとり、歯科保健総合センターの博物館に、永久保存される事になりました。うれしさと、とまどいを感じています」。さらに「猿の世界では、物をかめなくなったボス猿は、地位を若猿に譲るそうです。自分もいかに歯ぐきを丈夫にするかを頭に置き、一層歯を大切にしたい」と、話をされました。

今も、登山やスキー、写真（国際写真サロン三回入選）と張り切っておられるご様子は、心身共に、三十代という感じでした。

生活インフォメーション

ゆく年くる年
みんな笑顔で交通安全

自転車の2人乗りや違法駐車はやめよう

平塚市交通安全対策協議会では、二十日（火）まで年末の交通事故防止運動を行っている。

市内で昨年一年間に起きた事故件数は二千三百六十二件で、二十二人の尊い生命が失われている。中でも十二月には二百六件、四人の方が亡くなっている。

交通事故は他人ごとと考えずに、もう一度交通安全について考えていただきたい。

重点推進目標

▽無謀運転の追放

年末は人の行き来が多くなり、交通渋滞が発生しやすく、先を急ぐあまり、スピードの出し過ぎや無理な追い越しで思わぬ事故を起こしやすい。スピードは控えめにし、時間にもゆとりを持つよう心掛けよう。

▽飲酒運転の追放

忘年会などでお酒を飲む機会が多くなるが、少しでもお酒を飲んだら車やバイクは絶対に運転しないこと。「少しぐらいは大丈夫」と考えること自体、すでに正しい判断能力を失っている証拠である。

▽違法駐車（輪）をしない

交通事故の原因となるばかりでなく、救急車など緊急車両の通行障害ともなってしまう。

▽子供とお年寄りの事故を防ごう

飛び出し、車の直前・直後の横断は大変危険。遠回りでも横断歩道や歩道橋を利用しよう。また、横断歩道を渡るときは、左右の安全を確かめてから渡るよう心掛けよう。

夕暮れどきや夜間の外出も要注意。明るい色の目立つ服装で出掛けよう。

▽必ずシートベルトを

自動車乗車中に亡くなった人の約八割がシートベルトをしていなかったという統計結果が出ている。着用していれば、その内の四割の人は命が助かったと考えられている。運転手だけでなく全員がシートベルトを締めるようにしよう。

空気をきれいにできることから始めよう

冬は一年の中で最も大気が汚れる季節。特に十二月は自動車交通量の増加、ビルや家庭の暖房の影響、さらに冬特有の気象条件などにより、有害な窒素酸化物の濃度が高くなる傾向がある。

そこで、市では十一月から一月までの三か月間、自動車の使用抑制など空気をきれいにする行動を、市民のみなさんに呼び掛けている。空気をきれいにするため、私たち一人一人が普段の生活の中でできることから実践しよう。

・通勤や通学には自動車の利用を控え、公共交通機関を利用する

・渋滞の原因となる違法駐車は絶対にしない

・自動車のアイドリングは最小限に、また駐車中はエンジンを切る

・汚染物質の排出量を減らすため暖房温度を2度、3度下げ、気温が上がる日中は暖房を控え目にするなどこまめに調整する

※問い合わせ先　環境保全課調査指導係（内線三三二）

キャンペーン

交通安全母の会やミス七夕などが、交通安全標語入り使い捨て懐炉と飲酒運転追放のちらしを配る。

▽日時　12月15日（木）午後3時～4時30分

▽場所　紅谷パールロード

都市計画の説明会と縦覧

工業団地の造成を計画している東豊田地区の市街化区域および市街化調整区域の変更、用途地域の変更、道路の変更および地区計画の決定についての説明会と都市計画案の縦覧を次のとおり行う。

◆説明会

▽日時　12月21日（水）午後7時～9時

▽会場　豊田公民館

◆図書の縦覧

▽期間　1月6日（金）～20日（金）の平日

・時間　午前8時30分～午後5時

▽会場

・県都市計画課（電話045－201－一一一一）

・市都市計画課（内線四二九）

入札参加の登録を

平成七・八年度の物品関係と建設工事関係の入札参加登録手続きの日程が決まった。入札参加を希望する業者は、登録の手続きを。なお、すでに取り引きをしている業者も更新の手続きが必要となる。

▽用紙の配布

・期間　1月17日（火）～2月10日（金）の平日

・時間　午前9時～11時30分と午後1時～4時

▽頒布金額　1部四百円

▽場所

・物品関係（物品、印刷、ビル清掃などの入札参加を希望する業者・市民病院関係を含む）　管財課用度担当（内線二二三）

・工事関係　建設総務課契約係（内線四三八）

※いずれも受付日は別に指定する

住宅用地を変更した方

土地にかかる固定資産税のうち、住宅の敷地として使用されている二百平方メートル未満の宅地の課税標準額は六分の一に、また二百平方メートルを超える宅地の課税標準額は三分の一となる。次に該当する土地を所有している方は、二月一日（水）までに申告を。

▽申告を必要とする土地

①平成6年1月2日から7年1月1日までに農地・山林等を転用し、または住宅用地以外の宅地から住宅用地となったもの　②前記と同じ期間に、住宅用地から非住宅用地となったもの

※住宅用地とは専用住宅、または併用住宅の敷地に利用されている土地のことをいう

▽問い合わせ先　資産税課土地係（内線二八八）

償却資産の申告は1月20日

市内に償却資産を所有している方は、毎年一月一日現在の償却資産を申告していただくことになっている。例年、申告時期が近づくと窓口が混雑するので、できるだけ一月二十日（金）までに申告を。

▽対象となる償却資産

土地・家屋を除く事業用有形資産（備品・工具・機械装置など）で、その減価償却費が所得計算上、損金または必要経費として算入されるもの。ただし、車両で自動車税、軽自動車税が課せられているものは除く。

▽申告期限　一月三十一日（火）

▽問い合わせ先　資産税課償却資産係（内線二九一）

生活HOT NEWS

健康保険証を

年末年始の休日に「急に熱が出た」「おなかが痛くなった」など、体の具合が急に悪くなったときに応急処置が受けられるのが「休日・夜間急患診療所」。

診療科目は、休日（日曜日、祝日、十二月二十九日から一月三日）は内科、小児科、外科、および歯科（歯科は昼間のみ）。平日（月曜日から土曜日）の夜間は内科と小児科。なお、土曜日の夜間には外科の診療も受けられる。

休日・夜間急患診療所

受付時間は、休日の昼間が午前九時三十分から十一時三十分と午後一時三十分から四時三十分。休日および平日の夜間は午後七時から十時三十分。

この診療所は、あくまでも急患を対象に応急処置を施すところなので、初診・再来というように通院したり、休日ごとに利用することはできない。また、症状が重い場合や入院が必要な場合は、二次救急病院を紹介、または搬送している。

利用する場合は、診療所に電話をかけるか直接来所する。なお、その際には必ず健康保険証を持参していただきたい。

◆住所　平塚市中里34番17号（春日野中学校北側）

◆電話　34－〇三一一

12月納期の市税・手数料

◆対象税等

- 市県民税（第4期）
- 国民健康保険税（第7期）
- 国民年金保険料（第9期）
- 清掃し尿従量手数料（第9期）
- 清掃し尿ごみ定額手数料（第3期）
- 公共下水道使用料（第3期）

◆納期最終日　12月28日（水）

市民相談

市民相談室（市役所）23－一一一一・内線二九三

◇人権法律相談・行政相談　12月20日（火）、1月10日（火）13時～16時

◇一般法律相談　12月22日（木）、1月11日（水）13時～16時、予約制

◇登記供託測量相談　1月13日（金）13時～16時

◇住宅相談　12月20日（火）、1月17日（火）13時～16時

◇発明考案特許相談　1月9日（月）10時～15時

◇下請取引相談　12月15日（木）、1月19日（木）13時30分～16時

◇定例年金相談　1月12日（木）10時～15時

◇消費生活相談　毎週金曜日9時～16時

◇一般市民相談　毎週月～金曜日9時～16時

青少年相談室（市民センター）34－七三一一

◇青少年相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇悩みごとは〝ヤングテレホン〟　33－七八三〇　毎週月～金曜日9時～18時30分（土曜日は13時～18時30分）

福祉会館　33－二三三三

◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　1月12日（木）13時30分～15時30分、予約制

◇生活支援相談　毎週月～金曜日8時30分～17時

◇ボランティア相談　毎週月～金曜日8時30分～17時

◇結婚相談　毎週日曜日10時～15時（第3日曜日は除く）

◇母子相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇家庭児童相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇婦人相談　1月12日（木）10時～15時

◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日9時30分～16時

子ども教育相談センター（崇善小学校北側）36－六〇一二

毎週月～金曜日9時～17時（電話による相談は毎週月～土曜日9時～17時）

情報を活載

便利なテレホンガイド 24-6161

平成五年一月にスタートした「ひらつかテレホンガイド」。市役所への届け出や手続き方法、施設の利用方法などのご案内を自動的に音声でお伝えしている。

電話さえあれば、年中無休、二十四時間欲しい情報が引き出せるこのシステムの利用件数は、既に二万三千件を超えている。一番利用が多いのは、総合公園内にある各施設の利用案内。その後に、各種イベント情報、住民登録や戸籍届出などの暮らしの情報などが三百項目続いている。

人気の高い項目や、年末年始に多く利用される項目のコード番号を紹介するので、ぜひご利用を。

なお、コード表はスタート時にお配りしてあるが、新しい内容を盛り込んだものを来年四月一日にもう一度お配りする予定。

利用方法

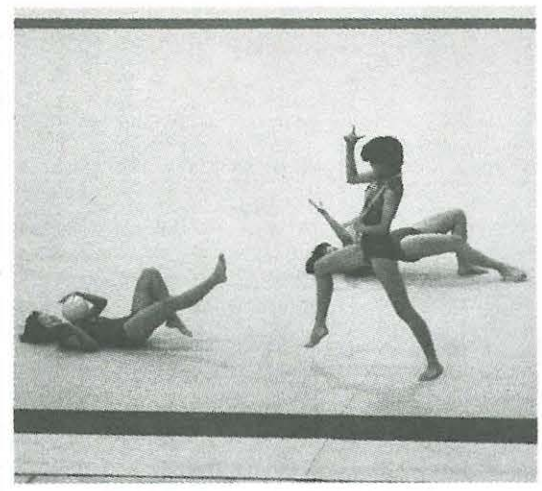
1. あらかじめ利用したいコード番号を確認する
2. ☎24―6161に電話する
3. 利用案内が流れるので、案内に従い「ピッ」という音が鳴ったらコード番号をプッシュ、またはダイヤルする
4. ご希望の内容が流れる
5. 終了するときは、そのまま電話を切る

人気ベスト5

		コード番号
1位	総合体育館温水プール利用案内	7635
2位	平塚競技場イベント情報	7811
3位	休日・夜間急患診療所	7020
4位	総合体育館トレーニングルーム利用案内	7633
5位	総合体育館イベント情報	7812

そのほかの主な項目

◆暮らしの手続き	
・住民票の写しの請求	7033
・戸籍謄・抄本の請求	7034
・赤ちゃんが生まれたら（出生届）	7040
・家族が亡くなったとき（死亡届）	7041
・結婚するとき（婚姻届）	7042
・印鑑登録	7050
・印鑑証明の請求	7051
◆福祉	
・デイサービス	7132
・ベッドの貸し出し	7136
・ふとんの乾燥丸洗い	7139
・寝たきり老人の入浴サービス	7141
・痴呆性老人の日中入所	7142
・老人ホームへの短期入所	7143
◆健康　市民病院の外来受診	7220
◆住まいと暮らし	
・市民活動災害補償保険制度	7241
・防犯街路灯の球切れの修理	7260
・市道の維持補修	7261
・下水道がつまったら	7280
・し尿くみ取りと臨時くみ取り	7291
・ごみの分別収集と臨時ごみ	7300
・ごみの収集日	7301
・水道管の漏水修繕	7323
◆イベント情報	
・美術館	7820
・博物館	7821
・中央公民館	7823
・競輪開催日	7830



県総合体育大会で準優勝した山城中学校女子新体操部の演技

イベント情報館

スポーツ優秀賞

中学校4団体個人11人が受賞

平成六年度の平塚市中学校体育連盟（中体連）スポーツ優秀賞が決まった。これは、中体連の各大会などにおいて顕著な成績をあげた学校や個人を表彰しようと毎年行われているもの。

対象は、全国大会に出場、または関東大会・県大会で三位以内に入賞した学校・個人、および市の大会で五年連続同じ団体種目に優勝した学校、並びに三年連続同じ種目に優勝した個人。

今年度は、四つの団体と個人十一人が表彰された。

受賞団体・個人は次のとおり。（敬称略）

▽金旭中学校女子剣道部　県総合体育大会で優勝。昨年も同大会で三位入賞している

▽山城中学校女子新体操部　県総合体育大会で準優勝（昨年は優勝）。神奈川新体操競技選手権大会で優勝

▽伊原尚映（山城）　県総合体育大会水泳競技の部二百㍍自由形で優勝

▽福原直也（山城）　県総合体育大会水泳競技の部百㍍平泳ぎで優勝。全国選抜水泳体育大会県予選会の百㍍平泳ぎ、および二百㍍平泳ぎで二位

▽定岡樹（春日野）　全国選抜水泳体育大会県予選会百㍍平泳ぎ、および二百㍍平泳ぎで優勝。全国体育大会水泳の部に出場

▽杉山亮（春日野）　全国選抜水泳体育大会県予選会百㍍自由形三位

▽住崎誠洋（春日野）　県総合体育大会剣道の部個人三位

▽福田玲香（金旭）　県総合体育大会剣道の部個人三位

▽石黒しのぶ（土沢）　県総合体育大会砲丸投げ三位

▽久保智（旭陵）　県陸上競技選手権大会百十㍍ハードルで優勝

▽冨高智之（土沢）　全日本通信陸上競技県大会の一年一千五百㍍で二位

▽木下さだよ（神明）　全国選抜水泳体育大会県予選会の二百㍍背泳ぎ三位。全国選抜水泳体育大会二百㍍背泳ぎに出場

▽佐藤結香（金旭）　市総合体育大会剣道の部で三年連続優勝

▽旭陵中学校バドミントン部男子　市総合体育大会で五年連続優勝

▽浜岳中学校ソフトボール部女子　県女子ソフトボール新人大会三位

市民文芸の募集

冬の部の作品社会教育課へ

教育委員会では、みなさんの日ごろの文芸活動の成果を発表していただく市民文芸「冬の部」の作品を募集する。応募していただいた全作品は、「夏の部」の応募作品と合わせて来年三月に冊子として発行される。奮ってご応募を。

▽部門および題

・俳句　「麦の芽」、「河豚」3句まで

・短歌　「冬の雑詠」2首まで

・川柳　「福」読み込み　3句まで

・詩　「現代詩」四百字詰め原稿用紙2枚以内　1編まで

▽応募資格　市内にお住まい、お勤めまたは通学している方

▽応募要領

・未発表の本人の作品に限る

・部門ごとに別のはがき（詩は原稿用紙）を使う

・かい書で明確に書く

・部門、住所、氏名、電話番号ははがきの表（詩は別紙）に書く

・市外にお住まいの方は勤務先（学校名）を書く

▽締め切り　1月9日（月）必着

▽応募先　〒254平塚市豊原町2―21　平塚市教育委員会社会教育課（内線五二四）

窓口センターの案内

市役所の窓口に行かなくても市の諸証明が受けられる市民窓口センター。六月にオープンした大神公民館内となでしこ公民館内の二か所を合わせて、現在十五か所で業務を行っている。

これから四月にかけては窓口が混雑することが予想されるので、お近くの市民窓口センターをご利用いただきたい。

▽開設場所　なでしこ、大野、豊田、神田、大神、城島、岡崎、金田、金目、土屋、吉沢、旭南、旭北の各公民館内市民窓口センター、金目西市民窓口センター（東海大学湘南校舎同窓会館内）、および駅前市民窓口センター（MNビル十階）

▽開設時間　午前九時から午後五時まで（土・日曜日、祝日、十二月二十九日～一月三日は休み）。ただし、駅前市民窓口センターでは、土曜日の午前九時から午後〇時三十分まで住民票の写しと印鑑登録証明書のみ発行している。

▽取り扱いができるもの　住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄・抄本、戸籍の附票、身分証明書、年金現況届、税務諸証明書、母子健康手帳の交付など

※問い合わせ先　市民課証明窓口係（内線二三二）

七夕の日程

7月7日から11日

来年、第四十五回目を迎える「湘南ひらつか七夕まつり」の日程が決まった。

開催期間は、七月七日（金）から十一日（火）までの五日間。

・問い合わせ先　商業観光課観光係（内線五四九）

菊花コンクールの入賞者を

第三十五回平塚市菊花コンクールが行われた。年間を通して丹精を込めた作品が、小学生のものを含め二百七十点出展された。

入賞された主な方々は次のとおり。なお、＜＞は品種名。（敬称略）

・県知事賞　〈国華の幸〉清田美躬（大島）、盆養の部

・市長賞　〈天女の袖〉杉崎松勇（大磯町）、第一次切り花の部

・県議会議長賞　〈清見の灯〉杉崎松勇（大磯町）、第二次切り花の部

21世紀へ……君の輝き　平塚市成人式

平塚市は、成人となられたみなさんをお迎えして前途を祝福するとともに、たくましく生きることを誓うつどいとして平塚市成人式を開きます。

とき　1月15日（祝）
午前10時30分～12時

会場　平塚市総合体育館

催し物　第1部　式典
第2部　アトラクション
ポップス・ファンタジックLIVE
遠野舞子・前田ナオト

・問い合わせ　青少年課（電話32―7029）

ポップス・ファンタジックLIVE

すてきな笑顔でいつまでも……

●遠野舞子プロフィール

歌手デビュー以前より、雑誌のグラビア・カレンダー等のモデルで活躍。

第25回新宿音楽祭銅賞授賞

Visual Queen of The Year '93アイドル部門に選出。ビール会社のイメージキャラクターとして活躍中

●前田ナオトプロフィール

TUBE（前田亘輝）の顔そっくり。歌まねは本物のTUBEコンサートを思わせるダイナミックさ！テレビ東京系第52回全日本そっくり大賞出場。その他各種イベントパーティーなどに出演している

ホットHOTとほっと

年末年始 分別ごみの出し方 決められた日と場所へ

年末は大掃除の季節。そのため出されるごみの量も多くなるが、年末年始はごみ収集が休みとなるので、うっかり収集日を間違えると正月を、ごみと一緒に過ごすことになってしまう。年末年始のごみの出し方をよく確認し、決められた日時・場所に忘れずに出していただきたい。なお、し尿のくみ取り日も確認を。

年末年始の収集日

燃せるごみ

今年はみなさんの家庭にお配りしてある「収集カレンダー」どおりの収集となる。年末は十二月三十日（金）まで、年始は一月四日（水）から収集を行う。

各地区別の収集日は次のとおり。

◆月・木曜日収集地区
▽年末　12月29日(木)まで
▽年始　1月5日(木)から

◆火・金曜日収集地区
▽年末　12月30日(金)まで
▽年始　1月6日(金)から

◆水・土曜日収集地区
▽年末　12月28日(水)まで
▽年始　1月4日(水)から

◆月・水・金曜日収集地区
▽年末　12月30日(金)まで
▽年始　1月4日(水)から

燃せないごみ

▽年末　12月28日（水）まで平常どおり収集
▽年始　1月4日（水）から平常どおり収集

資源再生ごみ

▽年末　12月28日（水）まで平常どおり収集
▽年始　1月5日（木）から平常どおり収集

臨時ごみ

▽年末　12月29日（木）まで。ただし、申し込みの受け付けは12月24日（土）までなので、状況によっては年明けの収集となる
▽年始　1月5日（木）から平常どおり収集

事務所のごみ

事務所や店舗などから出るごみは、事業主が自ら処理することが原則。しかし、燃せるごみのみ、希望があれば少量に限り一般家庭のごみ収集日に併せて有料で収集する。環境衛生業務課へお申し込みを。

◆ごみ収集についての問い合わせは、環境衛生業務課（内線五三〇）へ

ごみの持ち込み

処理施設に直接持ち込むこともできる（有料）。

◆燃せるごみ
大神環境衛生センター（電話55―六六一五）へ
▽年末　12月30日（金）の午前中まで受け付け
▽年始　1月4日（水）から平常どおり受け付け

◆大型ごみ、有害ごみ
粗大ごみ破砕処理場（電話22―四五五七）
▽年末　12月30日（金）の午前中まで受け付け
▽年始　1月4日（水）から平常どおり受け付け

し尿

▽年末　12月29日（木）まで平常どおり収集
▽年始　1月5日（木）から平常どおり収集

臨時くみ取り

各家庭のくみ取りは二十日間隔で行っているが、年末年始の休みの間に二十日目となる家庭の中で、次の収集日までに間に合わない家庭に限って臨時くみ取りの申し込みを受け付ける。

▽受付期間　12月19日(月)～21日（水）
▽受付場所　環境衛生管理課（市役所新館3階）
▽持参するもの　印鑑、手数料三百六十円、し尿くみ取り確認カード（ピンク色）

◆し尿収集についての問い合わせは、環境衛生管理課（内線二四二）へ

ごみの減量化に協力を

市では、限りある資源を有効に利用するため、分別収集を行っている。市民のみなさんのご協力を得て、資源化率は全国でも非常に高い水準を保っている。

そのため、平塚市最後のごみ埋め立て地といわれる遠藤原一般廃棄物最終処分場の第一期分も三年間延命された。しかし、第二期分の工事に取りかかるなど厳しい状況は変わらない。

お歳暮やクリスマスプレゼントの季節だが、贈り物の余分な包装は断るなど、私たち一人一人の小さな行動の積み重ねがごみを減らしていく。私たちが出すごみについて、もう一度見直しをしていただきたい。

●不必要なものは買わない
買ったものは長く使うことが第一。また、買い物には買い物袋を持っていき、余分な包装は断る。

●生ごみ処理器の利用を
家庭から出される生ごみを肥料に変える生ごみ処理器（コンポスター）のあっせん販売をしている。申し込みは環境衛生業務課へ。

●リサイクル品を使おう
ごみを資源再生ごみとして出すだけではリサイクルは成り立たない。リサイクルされた再生品を買い、使うことによってリサイクルの輪がつながる。

●物品の有効利用を
市では不用品登録制度を設け、物品の有効利用のお手伝いをしている（六面参照）。ご利用を。

ごみ減量化婦人の会地球環境賞

ごみの資源化、減量化を行政とともに進めていくため設立された平塚市ごみ減量化婦人の会が「かながわ地球環境賞」を受賞した。「ものを大切にする」「ごみを出さない」ライフスタイルの定着を図るための活動や、牛乳パック・使用済みてんぷら油の回収事業などへの取り組みが評価されたもの。

ごみの分類の仕方

市ではごみの分別収集をしている。決められた日、時間（午前7時～8時30分）、場所を守って出していただきたい。

資源再生ごみ	古紙	新聞、雑誌、段ボール、牛乳パック、紙箱など
	金属類	空き缶、やかん、トタン板、石油ストーブ、鉄くずなど
	びん類	酒や飲料水、調味料のびん
	布類	衣料品、カーテンなど
	てんぷら油	使用済みのもの
燃せるごみ		台所ごみ、植木片、板くず、枯れ葉、紙おむつ、靴、スポンジ、座布団など
燃せないごみ		茶わんや皿などの瀬戸物類、ペットボトル、使い捨てカイロ、傘、かばん、板ガラス、電球・蛍光灯、ぱけつ、洗面器、小型電気器具類など

ウォッチングひらつか

湘南海岸公園の周辺を歩く

山川小夜子さん（花水台）

私の好きな散・歩・道

昔からの友人を誘い、二人で週三回くらいのペースで散歩を楽しんでいます。コースは、湘南海岸公園を歩くのと、花水レストハウスから大磯港までの防波堤沿いを歩く二つです。

普段は忙しい時間の中で生活しているため、つい自転車や車を利用してしまいます。でも、こうして歩いていると四季折々の景色の移り変わりが目の高さで十分楽しめます。家々の庭の花のつぼみが色付き、そして咲き、散っていく様や、緑濃い初夏から秋までは、木々の色合いの変化など、自然の素晴らしさに吸い込まれそうです。

湘南海岸公園では、青い芝生と土の上を歩く気持ち良さを味わいます。大磯までのコースでは、相模湾を眺めながら潮の香り、風、光、波のうねりを、また天気の良い日は遠く大島や江の島までの眺望を楽しみます。自然のキャンバスの素晴らしさは、心を休め、リラックスさせてくれます。

一時間強のコースで約一万歩を目標に、これからも無理をせず、体が続く限り平塚の自然を楽しみながら歩きたいと思います。

◇

《募集》日常親しんで通る散歩道を紹介していただくコーナー。五百字程度の紹介文をお送りください。

《送り先》〒254平塚市浅間町9―1　平塚市企画部広報広聴課「私の好きな散歩道」係。

第42回新年女性のつどい講演会

《プロフィール》見城美枝子
早稲田大を卒業し、ＴＢＳにアナウンサーとして入社。のちフリーになり、ＪＮＮ系テレビ海外取材番組を担当、50か国を訪問。

あなたにとって家族とは

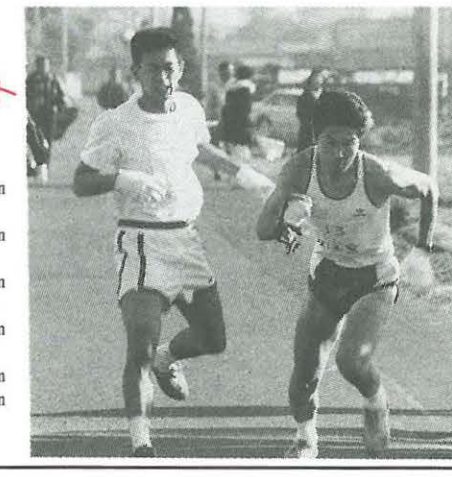
日　時　1月21日（土）
午後1時30分～
会　場　中央公民館ホール
講　師　見城美枝子さん

◇**申し込み**　往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、「〒254平塚市宝町3－1（MNビル10階）女性行政推進室」へお申し込みを。（1人1枚）ただし、先着700人まで。なお、一時保育を希望される方は、お子様の氏名、年齢、性別の記入を。
※男性の参加を歓迎
・**問い合わせ**　女性行政推進室　電話21-7500

第41回市内一周駅伝競走大会

日　時　1月8日(日)
午前8時30分スタート
スタート　平塚競技場

- 第1区
  平塚競技場―城島小学校前　6.6km
- 第2区
  城島小学校前―大住中学校前　7.4km
- 第3区
  大住中学校前―みずほ小学校前　5.0km
- 第4区
  みずほ小学校前―吉沢小学校前　7.0km
- 第5区
  吉沢小学校前―山城中学校　5.9km
  全長　31.9km



※問い合わせ　体育課　電話31―3060

今年のできばえは？

恒例おもちまき　いくつとれたかな

水不足解消／今年は豊作だ

HEARTFUL COMMUNICATION
カメラレポート

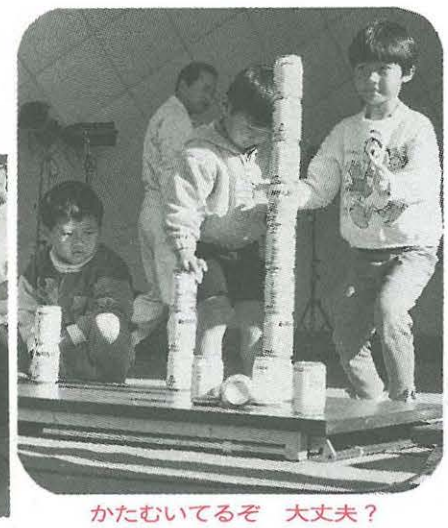
JA湘南でてこいまつり'94
ボクもパパも大満足

でてこいまつりが十一月二十六日と二十七日に総合公園で開かれました。二日間とも天気もよく早くから親子づれでにぎわい、大声コンテストや缶積み大会などのイベントは大盛況。家族の思い出の一日になりました。

これが限界！

お父さんはたいへんだ

めしたき名人はだれ


かたむいてるぞ　大丈夫？

ごみを出すときは
分別収集間違えないように

◆資源再生ごみ

▷**古紙**
- 箱類は開いて体積を減らし、小さい紙類は袋に入れる
- 牛乳パックは洗って、開いて、乾かしたあと30枚程度をひもでたばねて出す。ガムテープなどは使わず、雨の日は出さない

▷**金属類**
- 包丁は紙にくるんで「刃物」と表示する。かみそり、針などは缶に入れて中身を表示する
- 自転車は「ごみ」であることを表示する
- スプレー缶は完全に使い切ってから穴を開けて出す

▷**びん類**
- びんは中身を空にして、出すときはかごの中に横にして入れる（赤い線の下まで）
- 蛍光灯、電球は燃せないごみに

▷**てんぷら油**
- かすを取り除き、きちんとふたが締まるペットボトルに入れて専用の緑色の入れ物へ出す
- びんなどへは入れない

◆燃せるごみ

▷庭木などは太さ5cm以下であれば長さ30cmに切り、小さくまとめ1回に3束まで出すことができる

▷じゅうたん、マットレス、布団などは座布団の大きさ（60×60cm以下）に切れば出すことができる。これより大きい物は臨時ごみに

▷台所ごみは水をよく切ってから出す

◆燃せないごみ

▷乾電池は燃せないごみの日に専用の容器に出す。ボタン型電池は販売店に返す

催し物コーナー

図書館

☆冬休みこども人形劇「青い鳥」

劇団「なるにあ」の出演による楽しい人形劇。ぜひご観賞を。
- 日時　12月27日（火）午前の部は10時30分から、午後の部は14時30分から
- 会場　中央図書館3階ホール
- 定員　各130人（先着順）
- 入場券　当日、午前・午後の部とも開演20分前にこども室で配布

☆「平塚の浮世絵」展

- 期間　1月7日（土）～20日（金）
- 場所　中央館3階参考室

☆映画会

◎12月18日（日）10時、14時、中央館
「雪渡り」
「LOST　ANIMALS」
◎12月25日（日）10時、14時、中央館
「マッチ売りの少女」
「ディズニーの空とぶマウス」

☆ビデオ映画会

◎1月8日（日）10時、14時、中央館
「若草物語、不思議の国のアリス」

「検索くん」のご利用を

本を探したい時は、利用者用コンピューター「検索くん」で調べよう。画面の指示に従って操作をすれば、書名や著者名から本の場所が分かる。どうぞご利用を。

◇休館日　毎週月曜日、12月28日～1月4日

◇中央図書館
〒254浅間町12―41　電話31―0415

◇北図書館
〒254田村5155―1　電話53―1232

◇西図書館
〒254山下760―3　電話36―3555

博物館

☆プラネタリウム　観覧料　100円

◎「月面遊覧II」
月面のクレーターや海などの地形を迫力ある大画面ビデオで紹介。
- 投影日　1月8日（日）までの土・日曜日（冬休み中は水・木曜日も）
- 時間　11時と14時の2回

◎地球のしっぽ
目には見えない磁気圏の尾を解説。
- 投影日　1月14日（土）～3月12日（日）の土・日曜日
- 時間　11時と14時の2回

☆寄贈品コーナー

◎「考古部門：平塚の遺跡探索―最新調査の成果―」
「古代遺跡を探す会」の1年間の採集資料を紹介。銅印をはじめとする「構之内遺跡」の出土品も展示。
- 期限　12月27日（火）まで

◎「学校教育部門展示（木地玩具）」
「本間コレクション〈だるまに関する木地玩具〉」を展示。
- 期間　1月7日（土）～29日（日）

☆漂着物を拾う会

平塚海岸で動物・植物・人工物を集めて調べよう。（参加自由・雨天中止）
- 日時　1月14日（土）9時30分～11時
- 集合　花水川橋平塚側たもと

◇休館日　毎週月曜日、12月28日～1月4日

◇博物館
〒254浅間町12―41　電話33―5111

青少年会館

☆こども美術教室III

粘土で動物などの像を作ろう。
- 日程　1月22日～3月12日の毎週日曜日（全8回）
- 時間　10時～12時
- 会場　青少年会館美術室
- 対象　小学4年生～中学3年生
- 定員　20名（先着順）
- 持ち物　粘土べら
- 費用　1,000円（材料費）
- 申込期限　1月15日（祝）

☆青年料理教室

- 日程　1月13日～2月24日の毎週金曜日（全7回）
- 時間　19時～21時
- 会場　中央公民館調理実習室
- 対象　高校生以上30歳以下の男女
- 定員　30人（先着順）
- 持ち物　エプロン、筆記用具
- 費用　3,500円（材料費）
- 申込期限　1月8日（日）

◇休館日　毎週月曜日、12月23日、12月28日～1月4日

◇青少年会館
〒254浅間町12―41　電話32―7029

美術館

☆市民アートギャラリー

【親と子による写生会作品展】
- 期間　12月22日（木）～25日（日）

【井上絵画教室作品展】
- 期間　12月22日（木）～25日（日）

【お散歩クローディ】
- 期間　1月5日（木）～10日（火）

【コミック-アート展】
- 期間　1月5日（木）～8日（日）

【飯柴祥生　油絵個展】
- 期間　1月11日（水）～17日（火）

◇休館日　毎週月曜日、12月28日～1月4日

◇美術館
〒254西八幡1-1-3　電話35―2111